

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                            |     |               |
|----------------|----------------------------|-----|---------------|
| ○事業所名          | 就労準備型放課後等デイサービス さくらほ長野吉田教室 |     |               |
| ○保護者評価実施期間     | 2024年 10月 8日               |     | 2024年 11月 7日  |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                     | 32人 | (回答者数) 20人    |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年 10月 8日               |     | 2024年 10月 23日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                     | 8人  | (回答者数) 5人     |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2024年 12月 10日              |     |               |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|--|--|
| 1 | 利用者様である子どもたちの安全や満足が確保される支援が行われている。         | 子どもたちのケガや様子に配慮を行うとともに、子どもたちの要望や保護者様の要望が話せやすい、寄り添った支援を心がけています。また、スタッフ同士でも情報を交換できるようにしています。          | 今後も、子どもたちの安全安心を最優先にした支援を行っていく。ただし、そのため活動に対し消極的にならないようにするためにも、子どもたちの特性や、活動の流れなどを練ったプログラムを考えていく。 |
| 2 | 常に子どもたちの様子やつけたい力などを考慮しながら様々なプログラムを考えている。   | 子どもたちの様子やつけたい力を、学年別及び能力別に考慮しながら、段階に応じたプログラムの提供ができるようにすることを考えている。また、そのために様々な体験や経験ができるように意識・工夫をしている。 | 就労や社会に向けた「ソフトスキル」や「ハードスキル」面を、子どもたちの成長段階に応じて行えるようなプログラムをより精査していく。また、常にプログラム内容を見直しをしていく。         |
| 3 | 支援内容をお伝えするなど、小さなことから保護者様との安心信頼を心がけている。     | 送迎や支援など保護者様との相談などをお聞きしながら、できる範囲ではありますが、極力ご要望に寄りわせていただき、ご安心と信頼の構築を目指すとともに、心がけております。                 | 今後も保護者様と子どもの様子や支援内容を共有していくとともに、保護者様の声を尊重した姿勢を続けていく。  |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等   | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|---|---|
| 1 | 例えば保護者様同士で情報を交換するの保護者会などの場が開かれていない。        | 令和6年1月1日に開所したこともあり、体制等が整っていないことがあった。                            | 今後、保護者会を年間行事のように何度が曜日を設定をしていく。それとともに、保護者様に告知するとともに、保護者様が知りたいことや話にしたい内容をお聞きしながら決定していく。                     |
| 2 | 地域との交流や防災を想定した訓練が不完全である。                   | 地域との交流は長期休業のイベントなどの形で、避難訓練等もマニュアルに従って行っているが、全体認知へと至っていない可能性がある。 | 地域交流や訓練等が行われた様子などをホームページのブログや連絡帳などで告知していき、より密な地域交流ができるように認知を広げていく。また、企業等だけにとどまらず、いろいろな関係機関と関連ができるようにしていく。 |
| 3 |  |   |   |